

つどい草の会 だより



福寿草の会
愛川町介護者の会
第165号
2021年9月7日
連絡先 愛川町社会福祉協議会
Tel 046 (285) 2111

稲穂が垂れ、色づいてきました。セミの声とともに、虫の声も聞かれるようになりました。皆様には、いかがお過ごしですか？
介護されている方はもちろん、介護が終わっている方にも、心身の不調を感じていらっしゃる方がいないか、心配です。話すだけでも、少し荷が軽くなるかと思えます。今月もつどいが開け、皆様とお会いできますよう。

レポート 7月のつどい

Sさんの介護体験談

(7年前にアルツハイマー病のご主人を看取られました。7年間の介護体験を語っていただきました。テレビのニュースを見ていて、同じことを放映しているのに、初めて見たように、同じ感想を言うことから、脳神経科を受診し、アルツハイマー病と診断される。

デイサービスを週1回利用。小規模で若いスタッフとの交流を楽しんでいた。

相州病院で薬をもらって飲むようになったが、暴れたりすることがふえ、私が体調をくずして、一か月のショートステイを利用したところ、急激に悪化。妻の私がわからなくなり、「なんで、こんなおはあさんがここにいないのか。帰って下さい」「私には、行く所がありません」「今日のところは、2階に泊まってもいいですよ」と…。

その後、相模原の老健に入所。そこでは、あまりしゃべらず、穏やかに過ごしたが、急変し

20日 会員13名
地域包括センター(村上保健師 奈良田看護師)

て、救急車で病院に向かっている途中で亡くなった。

初めのころはよく歩いて、八管山を往復したりしていたが、帰れなくなったり、昼夜逆転したり。あの手この手で、穏やかに過ごせるように工夫した。

回りの人に伝えて、経験した人から話を聞いたり、励まされたりした。

今まで全く経験の無かったことだったので、アドバイスは助かった。

ケアマネさんから「発症してから、7年間は介護するようですね」と言われたが、その通りに、7年間で逝ってしまった。

いつも控え目なSさん。まだまだ話したりなかったのではないのでしょうか。「知ること、学ぶことは力です」とよく話されていますが、もっと理解してあげたかったという思いが伝わりました。

これからのつどい 9月28日(火) 午後1:30~3:00

町福祉センター3階会議室にて
話し合い、近頃の施設情報、ストレッチなど
▷検温の上、37.5℃以上、また、ご本人だけでなく、ご家族にも、体調の悪い方がいらっしゃる場合は、参加はご遠慮下さい。
▷マスク着用し、換気のため、衣類の調節ができる服装で、ご参加下さい。
▷コロナ感染の状況によっては、急きょ中止になる場合があります。その際は、連絡します。

他の方のお話から

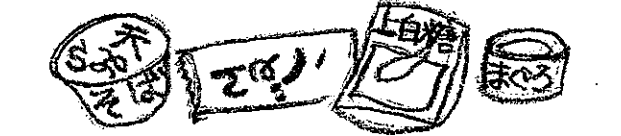
- 遠くに住む姉が、もの忘れが多くなってきた。他のことは、普通以上にできているのに。
- いろいろな情報が、認知症の夫のこととは結びつかなかった。あの時、こうすれば、ああすれば良かった、と思い出される。介護される人のつらさを思うと、いずれ自分がその立場になったら、こうしてほしい、という思いがある。特に死ぬ前、家族に思いを伝えたいが、今はまだ受け容れてもらえない。
- 夫を介護(認知症、介護度3、身障4級)4年前～。週2回デイサービスに通う。9年前に愛川町に越して来た。自転車で喫茶店巡りをするのが好きで、一人でよく出かけていた。八管山に行って帰って来られず、たまたま通っている老健の職員に会って、家に連れて来てくれた。方向感覚、距離感覚がなくなっている。昼夜逆転し、夜中に一人で熱い湯に入っている。他人には穏やかだが、妻にはきつくあたる。こういった事を話せることは、ありがたい。

11月30日(火)

7月と同じく詳細は次号でお知らせします。

悲しいお知らせ

・印南さんが介護されていたご主人 道男様が、7月10日(奥様の誕生日だったそうです)にお世くなりになりました。85歳でした。
・同日、以前会員だった神田政晴様もお世くなりになりました。残念で、寂しいことです。お二人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。



フードバンクに寄付を

できる時に できる人が
できる事を

先日、一会員の方から、スパゲッティなどの食品を預り、社会福祉協議会に寄付してきました。

現在、厳しい経済状態の方がふえています。もしも、お家に、消費期限に余裕のある未開封の食品(乾めん、缶詰、調味料、おかしなど)がありましたら、一つでも二つでも、つどいの時に持ってきていただけますか？
集めて、社協に寄付したいと思えます。